

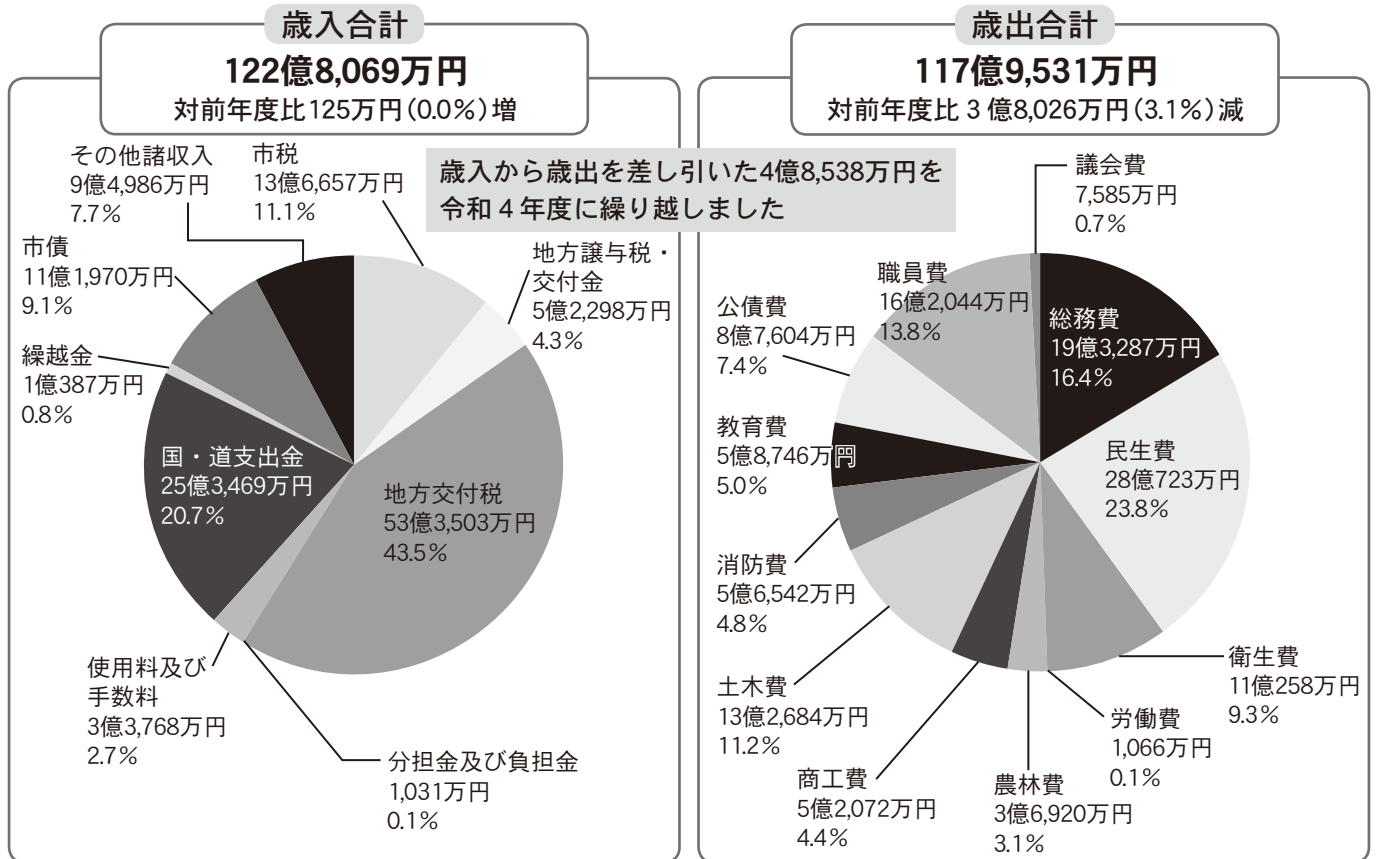
令和
3年度

決算の状況をお知らせします

市は、皆さんから納めていただいた市民税、固定資産税などの税金や国・北海道から受ける交付金などを基に予算を組み立て、皆さんが安心して暮らすことのできる住みよいまちづくりに取り組んでいます。今回は、市の予算がどのように使われたのか、令和3年度の決算状況をお知らせします。

一般会計 福祉や教育など、市の基本的な事業の会計です。

歳入と歳出の差引額 4 億8,538万円から令和4年度への繰越明許費繰越金 1 億6,474万円と前年度の実質収支額 1 億382万円を差引いた結果、2 億1,682万円の黒字となりました。



◆市民1人あたりの歳入と歳出◆

※令和4年3月31日現在の人口(住民基本台帳)で割って算出(12,231人)

歳入		
市税	皆さんが納めた税金	111,730円
地方譲与税・交付金	消費税の一部として交付されたお金や自動車税環境性能割などから分配されたお金など	42,759円
地方交付税	一定のサービス水準を確保するため、人口や税収などに応じて国から配分されるお金	436,189円
分担金及び負担金	保育料などの特定の利益を受けるかたが負担されたお金	843円
使用料及び手数料	施設の使用料や住民票の手数料など	27,609円
国・道支出金	市の事業に対し、国や道から交付されたお金	207,235円
繰越金	前年度から繰り越されたお金	8,492円
市債	国や金融機関から借り入れたお金	91,546円
その他諸収入	寄付金や財産収入など	77,660円
合計		1,004,063円

歳出		
議会費	議会運営にかかる費用	6,201円
総務費	地域振興や庁舎管理、情報化推進などの費用	158,030円
民生費	高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用	229,518円
衛生費	ごみ処理、保健衛生などの費用	90,146円
労働費	雇用や労働環境向上などに対する費用	872円
農林費	農業振興や林業振興などの費用	30,186円
商工費	商工業振興や観光などの費用	42,574円
土木費	道路、河川、公園などの費用	108,482円
消防費	消防、救急活動の費用	46,228円
教育費	小中学校、生涯学習振興などの費用	48,030円
災害復旧費	災害が発生したときの復旧費用	0円
公債費	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用	71,625円
職員費	市職員の給与や退職金	132,486円
合計		964,378円

特別会計

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計です。

会計名	予算額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
奨学資金	3,617万円	3,741万円	3,607万円	134万円
国民健康保険	20億5,310万円	20億1,672万円	20億 800万円	872万円
下水道事業	5億1,714万円	5億 782万円	5億 911万円	▲ 129万円
介護保険事業	17億8,041万円	17億6,755万円	16億8,039万円	8,716万円
介護サービス事業	1億2,878万円	1億2,554万円	1億2,554万円	0万円
後期高齢者医療	2億7,929万円	2億7,758万円	2億7,749万円	9万円
合計	47億9,489万円	47億3,262万円	46億3,660万円	9,602万円

企業会計

民間企業のように、利用料金などの収益で運営する会計です。

会計区分	収支区分	収入	支出	収支差引額
病院事業	収益的収支	19億4,308万円	19億2,559万円	1,749万円
	資本的収支	7,738万円	1億3,076万円	▲ 5,338万円
水道事業	収益的収支	4億4,065万円	4億1,625万円	2,440万円
	資本的収支	2億3,266万円	3億4,017万円	▲ 1億 751万円

市の財産

市が市民の皆さんに対して、さまざまなサービスを提供するために持っている土地や建物、そのほかの財産は次のとおりです。

○基金

区分	金額
一般会計	
財政調整基金	7億3,857万円
減債基金	2億4,858万円
地域・産業振興基金	5億8,737万円
公共施設等整備管理基金	1,441万円
教育・文化・スポーツ振興基金	4,632万円
森林環境整備基金	3,083万円
ふるさと応援基金	1億 700万円
庁舎建設基金	2億7,796万円
学校基金	268万円
特別会計	
奨学基金	2,738万円
国民健康保険基金	1億5,899万円
介護保険基金	4億 867万円
合計	26億4,876万円

○土地・建物

区分	面積	
土地	公の施設	436万6,332㎡
	山林	555万9,697㎡
	その他	94万3,582㎡
	計	1,086万9,611㎡
建物	24万5,333㎡	

○有価証券・出資による権利

区分	金額
有価証券(株券)	4,224万円
出資金・出えん金	6,567万円

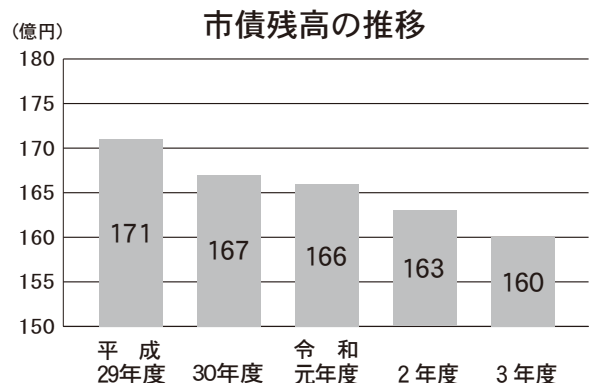
○北海道市町村備荒資金組合納付金

区分	金額
普通納付金	1億 923万円
超過納付金	10億8,165万円
合計	11億9,088万円

市債

市債とは、市の借金のことです。一般、特別、企業会計の市債残高の合計は、下のグラフのとおりです。

区分	令和3年度末 現在高	令和3年度 元利償還金
一般会計	107億 745万円	8億3,249万円
下水道事業特別会計	23億3,066万円	3億3,174万円
介護サービス事業特別会計	3億 737万円	5,021万円
病院事業会計	5億4,987万円	8,855万円
水道事業会計	21億3,309万円	1億8,308万円
合計	160億2,844万円	14億8,607万円



健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)により、毎年度、健全化判断比率と資金不足比率を算定し、公表することが義務づけられています。

令和3年度決算に基づいて算定された芦別市の健全化判断比率は、財政再建に取り組まなければならない基準(早期健全化基準)をいずれも下回っています。

●令和3年度決算に基づく健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
公表数値	—	—	5.3 (5.5)	76.3 (91.7)
早期健全化基準	14.26 (14.43)	19.26 (19.43)	25.0 (25.0)	350.0 (350.0)
財政再生基準	20.00 (20.00)	30.00 (30.00)	35.0 (35.0)	

※1 実質赤字比率または連結実質赤字比率がない場合は、「—」と記載しています。

※2 ()内は令和2年度決算に基づく数値です。

1. 実質赤字比率 …… 標準的な収入に対する赤字額 赤字なし

一般会計等の赤字が標準的な収入に占める割合を示す指標です。
家計簿に例えると、世帯主の収入に対して赤字額が占める割合になります。

2. 連結実質赤字比率 …… 標準的な収入に対する各会計を連結した赤字額 赤字なし

全ての会計等の赤字が標準的な収入に占める割合を示す指標です。
家計簿に例えると、世帯主の収入の合計に対して家族全員の赤字額が占める割合になります。

3. 実質公債費比率 …… 標準的な収入に対する借金返済の負担割合 健全

標準的な収入における地方債(国や銀行などからの借入金)の返済額などが占める割合を示した指標です。
家計簿に例えると、住宅ローンなどの返済額が収入に占める割合になります。

4. 将来負担比率 …… 標準的な収入に対する将来の実質的な債務などの負担割合 健全

標準的な収入における今後負担することになっている負債額などが占める割合を示した指標です。
家計簿に例えると、住宅ローンなどの残高が現在の収入に占める割合になります。

●令和3年度決算に基づく資金不足比率

企業会計・特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
市立芦別病院事業会計	2.8%	20.0%
下水道事業特別会計	0.5%	20.0%

※ 資金不足比率がない場合は、「—」と記載しています。

水道事業会計は資金不足なし
市立芦別病院事業会計2.8%

資金不足比率 …… 公営企業会計の事業規模に対する赤字額 下水道事業特別会計0.5%

毎年の事業収入に対して現金がどのくらい不足するのかわを示した指標です。
家計簿に例えると、世帯主以外の家族一人一人の収入に対する赤字額の割合です。

都市計画税の用途状況をお知らせします

■都市計画税の用途内訳

区分	金額(万円)	構成比(%)
公園整備事業	202	0.5
下水道整備事業	1,669	4.1
地方債償還額(※)	38,386	95.4
合計	40,257	100.0

※街路、公園、下水道事業のために借り入れた地方債償還額

■都市計画事業等の財源内訳

区分	金額(万円)	構成比(%)
都市計画税	5,261	13.1
一般財源等	33,731	83.8
その他	1,265	3.1
合計	40,257	100.0

都市計画税は、街路、公園、下水道整備などの都市計画事業等の費用に充てるため課税される目的税で、都市計画区域のうち、用途地域内に土地や家屋を所有しているかたに、その資産の価格に応じて納めていただく税金です。

令和3年度の都市計画税(5,261万円)は、左記のとおり都市計画事業等(4億257万円)の財源として活用しました。

令和3年度 主な事業の決算額

事業名	決算額	事業の成果の内容
市有物件除却事業	4,092万円	公共施設等総合管理計画に基づき、財政負担の軽減・平準化を図るため、老朽化等により利活用の見込みのない旧常磐小学校教職員住宅等の除却工事を実施しました。
公共施設の感染防止対策	4,802万円	公共施設における新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、図書館空調設備等の整備を実施しました。
子どもセンター整備事業	2,639万円	公共施設等総合管理計画に基づき、施設の計画的な改修による長期的な活用を図るため、屋根等塗装工事のほか温水発生器の更新を実施しました。
民有林振興対策事業	1,158万円	民有林林業の振興を図るため、市が計画した人工造林や下刈、間伐等の森林整備事業を実施する森林所有者に対し補助を実施しました。
森林環境保全整備事業	2,425万円	市有林における森林資源の確保、地元木材の価値の向上、民有林林業の振興及び二酸化炭素の吸収源対策を図るため、人工造林や下刈、間伐等を実施しました。
健民センター整備事業	1,925万円	健民センター施設の環境整備を図るため、国民宿舎冷房設備の更新を実施しました。
道路維持改良事業	1億1,897万円	舗装の改良や段差の解消、高齢者や障がい者に配慮した歩道の確保のため、上芦別あかしや3番線ほか12路線の維持改良工事を実施しました。
橋りょう整備事業	2,793万円	快適・安全な橋りょう環境の整備のため、雲龍橋改修工事等のほか14橋の橋りょう点検を実施しました。
緑化推進事業	1,286万円	市内を一望できる上金剛山山頂の観光スポットとしての魅力向上を図るため、上金剛山展望台新築工事等を実施しました。
市営住宅維持管理事業	5,793万円	公営住宅等長寿命化計画に基づき、将来に向けた地区管理戸数の縮減化を図るため、改良住宅西芦別団地除却工事（6棟24戸）等を実施しました。
公営住宅建替事業	2億9,896万円	住宅環境の充実を図るため、すみれ団地建替工事（2棟10戸）及びことぶき団地建替工事実施設計業務委託等を実施しました。
消防活動事業	4,343万円	消防活動の充実強化のため、消防ポンプ自動車の更新及びサイレン吹鳴遠隔制御装置の更新を実施しました。
地域防災施設整備事業	4,770万円	地域防災施設の機能強化を図るため、常磐・福住地区地域防災施設整備工事等を実施し、芦別消防第2分団詰所を常磐多目的研修センターに統合しました。
中学校施設整備事業	3,262万円	適切な校舎の管理運営を図るため、芦別中学校体育館屋根塗装工事のほか3線校舎小荷物昇降機の更新等を実施しました。
市民会館・青年センター整備事業	5,852万円	適切な施設の管理運営を図るため、市民会館・青年センター外壁等改修工事等を実施しました。
図書館整備事業	2,420万円	適切な施設の管理運営を図るため、煙突断熱材改修工事を実施しました。
給食センター整備事業	4,209万円	安心・安全な学校給食の提供を図るため、厨房冷房機器の整備のほか食器・食缶洗浄機の更新等を実施しました。

令和3年度寄付金の状況を公表します

■令和3年度寄付件数・金額

区分	件数	金額
個人	55,427件	577,479,380円
企業・団体	3件	910,000円
合計	55,430件	578,389,380円

市には毎年、個人、企業・団体から多大なるご厚意のもと、多くの寄付金が寄せられています。この貴重な寄付金は、市のまちづくりの大きな支えとして、有効に活用させていただいており、改めて感謝申し上げます。今後とも、皆様と「ふるさと芦別」の縁を大切に育んでまいりたいと考えておりますので、芦別の発展に温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

○寄付金の活用状況

事業区分	活用事業
令和3年度にいただいた寄付金	
健康と命を守る事業	感染症予防対策事業、総合運動公園維持管理費、市立芦別病院医療機器購入費など
子ども、子育て支援事業	乳幼児医療助成事業、子どもセンター管理運営費、学校給食事業など
活気あるまちづくり事業	商工業振興・育成事業、農業振興対策事業、移住・定住促進事業など
地域の魅力向上事業	道の駅等管理運営費、地域振興費（炭鉄港）、図書館整備事業など
市長におまかせ「星の降る里あしべつ」を応援する事業	合宿振興事業、母子保健事業、防災費、公園管理費、読書普及活動費など
ふるさと納税促進に関する事業	ふるさと納税感謝特典報償費、ふるさと納税ポータルサイト利用手数料など
令和3年度にいただいた寄付金のうち、4億7,138万9,380円を上記事業に活用させていただいたほか、1億700万円を基金として積み立て、後年度の事業に有効活用させていただくこととしました。	

令和2年度までにいただいた寄付金

地域・産業振興基金	滝里湖オートキャンプ場整備事業、農業担い手対策事業、旭ヶ丘公園整備事業など
公共施設等整備管理基金	子どもセンター整備事業
教育・文化・スポーツ振興基金	市民会館・青年センター施設整備事業、青少年育成事業など
令和2年度までにいただき基金に積み立てしていた寄付金のうち、7,383万1,067円を上記事業に活用させていただきました。	